

希望の鐘の音

第8号(2020.6)

☆☆☆ 病院長あいさつ ☆☆☆

遅くなってしまいましたが新年度の広報誌発行にあたり、ご挨拶申し上げます。地域の皆様に安心な医療を届けられるように県立大槌病院一同業務に励んでおります。

令和2年は、新型コロナウイルス肺炎が拡大し、その影響で当院でも春に本来あるべき歓送迎会なども中止となってしまい、区切りのないままいつの間にか新年度を迎えた印象があります。

これまで、院内感染を引き起こさないようにする事が重要と考えて対策を行なってまいりました。当院の患者は、ほとんどが高齢であり、感染が波及すれば大きな被蓋が発生してしまうと考えていましたし、施設も狭くスタッフも少ないため、一人でも感染者が出現すれば、病院機能は大きく損なわれてしまう状況でした。そのため、診療業務はもちろん、職員一同で健康管理などを含めた日常の行動を見直すなどしてきました。震災後に再建されたばかりの当院は、感染対策の設備なども十分ではなく、今後予想される再流行に備えて、現在もさらなる対策を進めているところです。

今後は夏の観光シーズンも迎えて、県外から訪れる観光客も徐々に増えると思われ、経済の持ち直しが期待される反面で、ウイルスが持ち込まれる不安が増しています。今後は経済活動や日常生活も維持しながら感染対策も継続していくことが必要です。

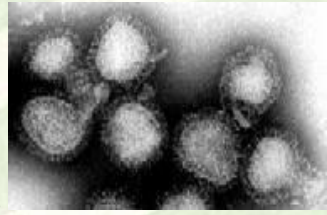
これまでに密接しての飲食、飲酒や大声での発声時に感染のリスクがかなり高いこと、逆に油断せずにマスクや手洗い、距離を取る等の対策を取っていれば、リスクをかなり軽減できることも分かっています。危険な行動をしっかりと理解して、各自が感染予防に留意しながら萎縮しすぎることなく仕事や生活を継続していくべきと思います。

当院としても地域で感染が発生した時にも、安心な医療を継続できるようにしっかりと準備を進めてまいります。たとえ県内に感染者がいない状況でも、まだしばらくは来院時の検温、問診や面会制限などの対策をある程度継続させていただきます。ご面倒やご迷惑をおかけすることがあると存じますが、今後とも皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



病院長 佐藤 一

☆☆新型コロナウイルスについて☆☆



新型コロナウイルス 感染症の特徴

- ★感染しても約8割は軽症で経過、また、感染者の約8割は人への感染なし。
- ★現時点では抗ウイルス薬やワクチンは存在しない。

大槌病院の 医療体制について



感染が疑われる場合は保健所に連絡して、必要があれば検査をします。陽性であれば、それぞれの状況に合わせ、医療機関、宿泊施設または自宅等への搬送を調整します。

感染対策



①マスク着用・咳エチケット



②手洗い・手指消毒

- ・外出時には、アルコール消毒薬を携帯する
- ・外出後、帰宅した時は手洗い
- ・食事前には手洗い
- ・トイレの後には手洗い
- ・大勢の人がいる入り口では手指消毒

③三密を避ける

密閉・密集・密接を避け、2メートル以上の距離を保つ。くしゃみで3メートル、咳で2メートルはしぶきが飛ぶと言われています。窓は1時間に2回以上は数分開け換気しましょう。

④体温測定・健康チェック

風邪症状がある時は外出をせず自宅で療養しましょう。

新型コロナウイルスはプラスチックに付着すると最大3日、感染性を保っています。環境清掃が大事です。



認定看護師(脳卒中リハビリテーション看護)の紹介

【自己紹介】

令和2年4月に県立中部病院から異動してまいりました。2012年より脳卒中リハビリテーション看護認定看護師として活動しております。県立大槌病院勤務は初めてですが、地域の皆様と共に頑張っていきたいと思っております。



脳卒中リハビリテーション看護
認定看護師 岩渕 枝里香

【脳卒中リハビリテーション認定看護師とは】

ネーミングからリハビリテーションを行なう看護師と勘違いされがちですが、脳卒中の急性期から回復期(リハビリ期)・維持期(生活期)を通し検査データや症状から予測した重症化予防や合併症予防のための看護援助をスタッフにアドバイスしながら共に実践しています。また、残存機能をいかした日常生活動作の獲得をリハビリスタッフと協働して患者さんやご家族に指導を行ないます。

【具体的な取り組み内容】

1. 脳卒中発症予防や発症後早期受診の啓発活動
2. 脳卒中合併症予防(肺炎・尿路感染症・関節拘縮・褥瘡等)の推進
3. 障害に合わせた日常生活動作が出来るようなアドバイス
4. 関節拘縮を起こさない・悪化させないためのポジショニングの工夫
5. 誤嚥予防のためのポジショニングや食事介助方法の実践
6. 脳梗塞後遺症によるケア等についての相談

【展望】

岩手県は脳卒中ワースト1位(2010年厚生労働省調査)であり、県では脳卒中発症予防として、減塩対策や啓蒙活動を行なっています。脳卒中リハビリテーション看護認定看護師として院内だけでなく、他施設や地域の皆様に脳卒中発症予防の啓蒙活動などを行なっていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



目指せ！
脳卒中ワースト1脱却

ご支援いただきました 誠にありがとうございました

令和2年6月11日に【東日本大震災 雇用・教育・健康支援機構 様】より新型コロナウイルス感染症に係る取組に対する『医療者への支援』ということで、モーモーハウス大槌で作られたフレンチせんべいを従業員分いただきました。

幸いにも岩手県内で感染者は発生していない状況ですが、職員一同、医療従事者であるという責任感を持ち、地域の皆様へ安心・安全な医療を提供できるよう、今後も感染症対策を進めていきたいと思っております。

1枚1枚従業員の方の
手作りとのこと、
サクサクしてとても
おいしかったです！！



☆☆☆外来診療のご案内☆☆☆

	診療科 (受付時間)	月	火	水	木	金
午 前	内 科	岩 田 黒 田 佐々木 種 川	岩 田 黒 田 佐々木	岩 田 黒 田 種 川	岩 田 黒 田 佐々木	岩 田 黒 田 佐々木 種 川
	外 科	佐 藤	佐 藤	坂 下	佐 藤	斉 藤
		室岡(隔週) * 予約のみ * 初診は、 外科医診察				
	皮膚科 (~10:00)	川口(第1/3)				
午 後	整形外科 (13:30~ 16:00)	沼田(月1) 釜石病院 (月1) * 予約のみ * 初診は、 外科医診察				
	眼 科 月 (12:30~ 14:30)	岩手医大				
	木 (13:00~ 15:00)				岩手医大	

※青文字は診療
応援の医師です

※当院は岩手県立中部病院及び岩手県立釜石病院の臨床研修協力施設となっております。
臨床研修医が外来診療を担当する場合がございます。
※各日の整形外科の担当医はお問い合わせください。

こんなことも
やっています!

足の相談受け付けています

(フットケア 見る! 洗う! 爪を切る!)
~足からのSOSを見逃さないで~



* 糖尿病の方は、傷ができると治りづらく、壊死などの合併症の危険があります。

* 足にタコ、巻き爪、水虫など異常がある方は、医師・看護師にご相談ください。

《大槌病院基本理念》

患者さんのために 地域のために

良質な医療の提供と地域医療の活性化を目指します



岩手県立大槌病院

岩手県上閉伊郡大槌町小槌第23地割字寺野1番地1

TEL 0193-42-2121

FAX 0193-42-3148

HP <http://www5.pref.iwate.jp/~ootsuchi/>

☆☆☆ 編集後記 ☆☆☆

新年度となり第1回目の広報誌です。

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、院内での感染対策・施設整備等により、なんだかバタバタと新年度がスタートしました。幸いにも岩手県では感染者は出ておりませんが、安心・安全な医療を提供できるよう、大槌病院職員一同で感染対策はもちろん、地域医療に貢献出来るよう引き続き頑張っていきたいと思っております。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

番 号 8号
発行日 令和2年6月29日
発 行 岩手県立大槌病院
地域医療福祉連携室
住 所 大槌町小槌第23地割字寺野1-1
電 話 0193-42-2121
F A X 0193-42-3148
E-Mail EA1016@pref.iwate.jp